

平成28年度柏市母子保健計画進捗報告 ～切れ目のない支援体制整備に向けて～

平成28年度
地域健康づくり課

柏市保健衛生審議会母子保健専門分科会資料(H28.11.8)

基本目標	施策分野	基本施策
1. 安心した妊娠・出産と、心ゆたかに子育てができるまち	(1) 切れ目のない妊産婦・乳幼児の支援	① 妊娠から継続した総合的な支援体制の整備
		② 乳幼児の健やかな成長の支援
		③ 地域ぐるみの子育て支援の充実
		④ 災害等における危機管理体制の整備
	(2) 妊娠期からの児童虐待防止対策	① リスクを抱えた妊産婦及び家庭への支援
		② 地域の医療、福祉、保育機関等との連携
2. 子どもの育ちと子育てを支え合うまち	(1) 子育ち・子育て・親育ちの支援	① 育児・健康等の不安の軽減
		② 地域の医療、福祉、保育、教育機関等との連携
		③ 子育ち・子育て・親育ちの支援に関する啓発・環境整備
	(2) 健やかな体と心をつくる学びの推進	① 心身の健康づくりの基本に関する教育の推進
		② 健康的な生活習慣の獲得に向けた環境整備
3. 配慮が必要な子どもの健やかな成長を見守り支え合うまち	(1) 配慮が必要な子ども及び配慮が必要な子育て家庭への切れ目のない支援	① 要支援家庭への個別支援の充実
		② 発達発達・養育環境等の不安の軽減
		③ 発達障害に関する正しい理解と適切な支援の普及啓発
		④ 地域の医療、福祉、保育、教育、療育機関等との連携の強化

切れ目のない支援体制の整備

産前

産後

新生児

乳児

幼児

保健師等全数面談による
母子健康手帳の交付
・産後うつの予防, 早期対応

新生児訪問の全数実施
・新生児の虐待予防

育児相談機能の整理と強化
・地域での見守り支援
・専門的な相談支援

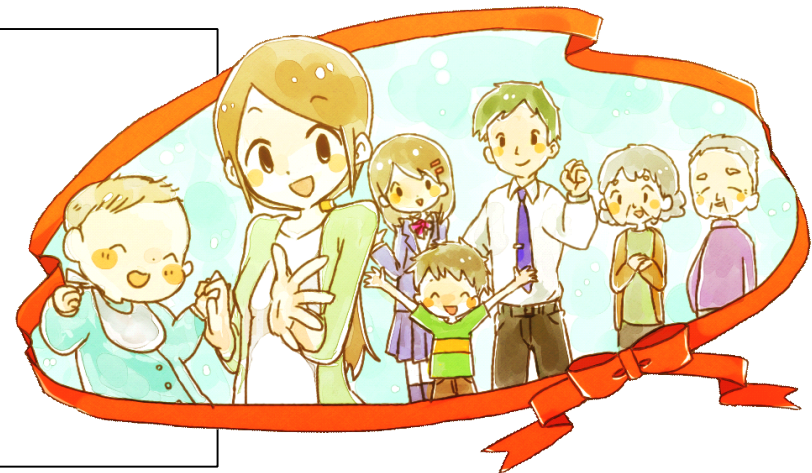
地域や多機関連携

○切れ目のない支援の実現

- ・支援がつながる安心感
- ・各相談先で「はじめてから話さなくても良い」

○早期支援の実現

- ・望まない妊娠への対応支援
- ・育てにくさを抱える子育て家庭への支援
- ・虐待防止の強化



平成28年度優先的取り組み事項

- 妊娠期から継続した総合的な支援体制の整備
- 育児・健康等の不安の軽減
- 健康的な生活習慣の獲得に向けた環境整備
- 発達発育・養育環境等の不安の軽減
- 災害等における危機管理体制の整備

平成28年度 進捗報告

○ケース支援の強化

- ・『新生児訪問の第1子全数実施』
⇒早期アセスメント, 早期支援の実現
- ・『地域担当制によるケース支援の実施』
⇒地域担当保健師によるケース支援の強化
- ・子育て世代包括支援センター設置準備

○支援内容の整理

- － 平成29年度事業実施準備

○災害等における危機管理体制の整備

- － 庁内部署連携の推進による情報整理
- － 近隣自治体取り組み情報収集(災害時母子避難救護研修参加予定)

新生児訪問実施状況

- 新生児及び産婦を対象に新生児訪問指導員が家庭訪問し、育児の相談・助言を行っている。
- 平成28年度より、第1子は、全数対象を基本としている。

平成28年度実績(平成28年度4月～8月)

(単位:人)

新生児	産婦	総数
6 8 7	6 8 7	1 , 3 7 4

母子健康手帳交付時の対応状況

平成27年度実績

対応職種	発行場所	発行状況 (割合)	要支援者把握 状況(割合)
事務職員	行政サービスセンター	40%	10.4%
	各出張所(10ヶ所)	17%	
保健師等	保健所	5%	14.8%
	沼南支所	6%	
	本庁	32%	

母子健康手帳交付時の対応予定

平成29年度見込み

対応職種	発行場所	対応予定(割合)
保健師等	保健所	15%
	沼南支所	15%
	本庁	70%

保健師等による面談率 100%を実現

子育て世代包括支援センター設置準備

- 人材育成
保健師等による全数面接実施に向けて、
臨時保健師に対する現場研修の実施
- フォロー体制の強化
地域担当保健師によるケース支援の推進
既存事業の見直し等推進
- その他
予算作成, 補助金申請準備等

体制整備に向けての課題

- 安定的な支援体制の整備
（安定的な面談，課内体制の確保）
（人材・予算の確保，スキルの向上）
- フォロー体制の充実
- 既存事業の統合，整理
- 関係部署，関係機関との連携